

チーム

東 中 学 校
女子バレーボール部通信
NO. 178号
8月28日(水)

現実を受け止め…

「こんなはずでは・・・。」

「どうしてもできなくなったんだろう・・・。」

「もっとできるはずなのに・・・。」

みんな（特に2年生）の心は、こんな気持ちでいっぱいになっているのではないのでしょうか。『愛日地区一年生大会優勝』という肩書きを引っさげてスタートした新チーム。しかし、現実はそのそんなに甘いものではありませんでした。一年生大会から半年あまり、各地区の全てのチームの部員が一生懸命練習してきた結果でしょう。決してあなたたちが一生懸命やっていないとか、手を抜いているとか言っているのではありません。現実として、『ほんの少しの差』しかないということです。勝っていた相手に勝てなくなると、どうしても不安や焦りが出てくるかと思いますが、それほど（いい意味で）心配することはありません。みんなにも話をしましたが、今ある自分（チーム）からさらに成長しようとするときには、時として今ある自分（もの）を一度壊し、新たに再構築していくことも必要です。今のチーム全体を見渡すと、課題は明らかです。個人としても同じことが言えるでしょう。まずはしっかりとその部分を修正していきましょう。今はしっかりと現実を受け止めることが大切です。自分自身の心・プレー、チーム全体の今の状況とじっくりと向き合いながら練習に励んでいきましょう。また9月2日から再スタートです。



【2学期の準備と復習を！】

明日から2学期に向けての準備と、これまでの練習の復習をする時間として、4日間練習を休みにしました。自分でしっかりと計画を立て、有意義な4日間にしませう。

2学期はフェスティバルの準備・練習などがあり、慌ただしくなります。時間を有効に使うことも、とても重要になってきます。



【保護者の皆さんへ】

長い夏休みの練習も今日で終了です。子どもたちは暑い中、前向きに練習に参加し、時に歯を食いしばりながら必死にボールを追いかけていました。また練習だけでなく、練習試合に出かけるにあたっては、公共マナーに気をつけたり、交通ルールを守ったりして、一中学生としても成長することのできた夏休みになったかと思います。



少しリフレッシュの期間をおき、いよいよ2学期がスタートします。限られた練習時間になりますが、自主的な姿勢を大切にしながら、練習に励んでほしいと思います。ぜひ、練習試合等に足を運んでいただき、お子さんの頑張りをご覧頂きたいと思います。